

図書館システム更新業務仕様書

1. 件名

新庄村図書館システム導入事業

2. 目的

新庄村中央公民館図書室における現行の図書館システムの更新を行うとともに、操作性や信頼性に優れた新システムを構築することにより、事務を効率化し、利用者サービスの向上の対策を図ることを目的とする。また、村内学校図書室と連携可能なシステムを導入し、村内の資産有効活用、職員の運用負荷の削減、セキュリティ向上を実現する。

3. 納入場所

施設名称	住所	蔵書冊数
新庄村中央公民館図書室	真庭郡新庄村 2 0 1 4 - 2	
新庄小学校	真庭郡新庄村 2 0 7 4	
新庄中学校	真庭郡新庄村 2 1 3 4	

4. 導入時期

システムの導入時期は令和 7 年 1 2 月とし、運用期間は稼働開始日から 5 年間とする。システム導入準備期間は契約締結日から 1 2 月 2 5 日までとする。休館は極力短期間とし、別途協議のうえ決定する。

5. 基本要件

4-1. 業務要件

本仕様書及び別紙「機能要求書」の内容を満たすこと。

但し、オプション表記の機能は今回の事業では導入は実施しないが、将来的に導入を検討するため機能として有していること。

4-2. システム要件

- (1) 新システムは利用者サービス業務、管理業務、読書推進など図書館の業務全体を処理できるトータルシステムで、機器構成はこの要件によるもののほか、受託者の推薦するものとする。ただし、既存の公共図書館については現行の運用形態が維持でき、システムの稼働安定性と操作性が優れていること。

またマイナンバーカードを図書カードの代わりとして使うことができること。

- (2) 学校図書館については公共図書館と同等の運営が行え、学校独自の処理を効率的にできるもの（進級処理等）。

- (3) 新システムは学校・公共図書館の蔵書をリアルタイムで横断的に（公共、学校、どの館からでも）検索、予約、管理でき、蔵書データ、利用者データ等を一元管理できるものであること。また全館の情報をリアルタイムに更新、共有、利用できること。但し学校図書館と公共図書館の基本ソフトウェアは同一である必要は無い。
- (4) 新システムはNDC分類9版及び10版に対応していること。
- (5) 新システムについて、公共図書館においては現行の利用者情報や書誌情報を保持し、引き続き利用者カード、本に添付しているバーコードが使用できるようにし、学校図書館においては各学校独自にIDによる利用者情報の管理も行え、本に添付しているバーコードは継続して使用可能であること。またTOOLi-S, TOOLi と連携し、TRC MARC(Tタイプ)、TRC 人名典拠データ、学習件名データを取り込むことができること。
- (6) 新システムはクラウドサービス型で、サーバを設置するデータセンターはセキュリティ対策、災害対策が優れており、所在は日本国内で、日本の国内法の適用を受けること。
- (7) 基本ソフトウェアは原則製品化されており、新庄村に限らず他の採用自治体から不具合の報告があった場合に、受託者が速やかにパッチ処理・改修などの対応について可能であること。また不具合を見逃さないためにも多くの図書館・室（公共、学校等）で100件以上の導入実績があること。
- (8) 将来的（5年後）に増加が見込まれる蔵書数、貸出冊数等や、ソフトウェア（OS）アップデート等に十分対応できる稼働安定性・操作性能を有するサーバ、パッケージソフトウェアであること。
- (9) 各種ソフトウェアライセンス（OS、基本ソフト）については、契約期間中の必要台数分が支障なく利用できる数を提供すること。
- (10) 稼働時間は24時間365日とする（計画的な停止を除く）。但し計画的な停止は閉館時間とし、10日前までに事前連絡するもの。
- (11) データセンターへの接続は、既設のインターネット回線を用いること。また通信のセキュリティ対策も行うこと。※情報ハイウェイ経由での接続
- (12) 新システムはデータ漏えい防止、個人情報保護への対応が優れていること。
- (13) Web-OPAC は一般利用者所有のパソコン・携帯電話・スマートフォンから図書検索、予約／Web予約ができる機能を有していること。又、岡山県立図書館との横断検索機能も有していること。一般利用者がパソコン、携帯電話、スマートフォン等から利用する場合の通信には暗号化通信（SSL通信等）を用いること。
- (14) 一般利用者がアクセスする公開系サーバ（Webサーバ）はDMZに置き、利用者氏名、住所、電話番号、性別、電子メールアドレスなど個人情報には置かないこと。
- (15) 岡山県内図書館横断システムに対応するために、図書館情報管理システムの設定を行い、相互貸借業務、回送票出力などの運用できるようにすること。

- (16) 他自治体の図書館等(岡山県立図書館、相互貸借参加図書館等)との連携が可能であること。
- (17) サーバ及びネットワークに障害が発生した場合に、クライアント端末でオフライン運用が継続でき、障害復旧後に処理したデータをサーバに迅速に反映させることが可能であること。
- (18) 新システムは TRC MARC のほか JAPAN MARC、東販 MARC の取り込みができ、TRC MARC、JAPANMARC、東販 MARC 混在で登録、修正、一括検索が可能であること。また AV MARC の登録ができること。
- (19) 各社が提供していない MARC データ(郷土資料など)について、手動で書誌目録を新規登録できること。また典拠データを利用する機能を有すること。

4-3. 既存データの移行

新庄村中央公民館図書室で保有しているデータを導入するシステムに移行すること。

現行システムの既存データについては、書誌データ、所蔵データを移行すること。移行データの対象は移行のための休館開始時のデータとすること。その費用は見積金額に含めること。

データの移行については、現行業者・受託者・新庄村が協議し、受託者が責任を持って行うこと。受託者は、本村が提供する移行データを責任を持って可能な限り移行すること

4-4. システム保守要件

保守は、本システムを構成するハードウェアとソフトウェアを対象とする。

障害保守は、本システムを構成するハードウェア、ソフトウェア、ネットワークのすべてを対象とし、可能なかぎり障害発生確認から24時間以内に復旧に努めること。

保守業務については、本システムを運用開始する日から5年間とする。

4-5. セットアップの要件

サーバ類に対しては、オペレーションシステム、システムの構築作業及び動作確認を納入期日までに行うこと。

調達機器等については、各設置場所に搬入後、オペレーションシステム、アプリケーションソフトウェア及び各種デバイス等のインストール、環境設定、動作確認等の調整を納入期日までに行うこと。

4-6. 機器構成

(1) 共通事項

サーバ・クライアント端末・ソフトウェアは5年間のメーカー保守保証、システムとの動作保証されている製品であること。

本機器構成に記載がない機器であってもシステムの稼働に必要な機器は見積に含め提案すること。

本機器構成に示した機器・ソフト等について、導入時までには後継機等が発売された場合は、別途協議する。

(2) サーバ

システムの稼働に必要なすべてのデータを格納したうえで、稼働後5年以上にわたり図書館業務が安定して運用できること。予測を超える業務量の増加があった場合にもスペックの拡張が容易に行えること。

対象データ	令和5年度実績	5年後想定
蔵書冊数	27,100	28,000
利用登録者数	330	500
年間貸出点数	1,269	3,000
年間予約件数	—	500
年間相互貸借件数	—	100

(3) クライアント機

公共図書館業務用端末（カウンター端末）1台

本体モデル	ビジネスモデルノート型パソコン
OS	Windows 11 Professional 64bit 同等以上
CPU	インテル Core i5-1235U 以上
メモリ	8GB 以上
ディスプレイ	15.6 型ワイド HD 液晶 (1,366x768 ドット) 以上
DISK 容量	SSD 128GB 以上
サウンド機能	スピーカー内蔵
マウス	USB 光センサーマウス
キーボード	タイプ A テンキー無し
光学読取装置	DVD-ROM ドライブ
インターフェース	1000BASE-T 対応 LAN ポート×1 口、無線 LAN (IEEE802.11ax) & Bluetooth 以上×1 口、USB2.0 準拠×4 口以上
保守サポートパック	翌日訪問修理サービス (5 年間) を付与すること

その他	USB 接続レーザーバーコードリーダー
	マイナンバー読取カードリーダー
	Office Home & Business 2024 以上
	再セットアップ用 DVD 媒体添付
	国内メーカーであり、導入時最新モデルであること

公共図書 OPAC 用端末 1 台

本体モデル	ビジネスモデルデスクトップパソコン
OS	Windows 11 Professional 64bit 同等以上
CPU	インテル Core i5-1235U 以上
メモリ	8GB 以上
ディスプレイ	17 型 抵抗膜法式タッチパネルモニター
DISK 容量	SSD 128GB 以上
サウンド機能	スピーカー内蔵
マウス	光学式またはレーザー式
キーボード	日本語キーボード
光学読取装置	DVD-ROM ドライブ
インターフェース	1000BASE-T 対応 LAN ポート×1 口、USB2.0 準拠×4 口以上
保守サポートパック	翌日訪問修理サービス(5 年間)を付与すること (タッチディスプレイはセンドバック保守とする)
その他	操作制限ソフトをインストールすること
	再セットアップ用 DVD 媒体添付
	国内メーカーであり、導入時最新モデルであること

学校図書業務用端末 2 台

本体モデル	ビジネスモデルノート型パソコン
OS	Windows 11 Professional 64bit 同等以上
CPU	インテル Core i5-1235U 以上
メモリ	8GB 以上
ディスプレイ	15.6 型ワイド HD 液晶(1,366x768 ドット)以上
DISK 容量	SSD 128GB 以上
サウンド機能	スピーカー内蔵
マウス	USB 光センサーマウス
キーボード	タイプ A テンキー無し

光学読取装置	DVD-ROM ドライブ
インターフェース	1000BASE-T 対応 LAN ポート×1 口、無線 LAN (IEEE802.11ax) & Bluetooth 以上×1 口、USB2.0 標準×4 口以上
保守サポートパック	翌日訪問修理サービス(5年間)を付与すること
その他	USB 接続レーザーバーコードリーダー
	Office Home & Business 2024 以上
	再セットアップ用 DVD 媒体添付
	国内メーカーであり、導入時最新モデルであること

4-7. セキュリティ管理

個人情報を保護するため、新庄村個人情報保護条例及び情報セキュリティポリシーに配慮すること。

(1) データセンターにおける管理体制

図書館システムを運用するデータセンターにおいて、サーバ管理、入退室管理、災害対策などには万全の備えをすること。また、下記の項目について、提案書にて具体的な対策内容を記載すること。

- ・入退館、入退室管理
- ・監視カメラ等による監視、ハードトラブルの監視
- ・災害対策（地震対策、停電対策、火災対策、漏水・浸水対策など）
- ・取得しているセキュリティ認定
- ・データセンターの立地条件（自治体ハザードマップで浸水・活断層・津波の各危険エリアに立地していないか）

(2) データ通信のセキュリティ対策

データ通信のセキュリティは TLS1.2 を利用して暗号化すること。

(3) パスワードによるアクセス制限

業務端末からシステムを利用する際には、パスワード認証を必要とする。

(5) 個人情報漏洩対策

外部持ち出し可能な媒体からの個人情報漏洩を防ぐために USB、光学ドライブ、PC カード等の各ポートの使用を制限する機能を有すること。

(6) 個人情報アクセスログ

システムの個人情報領域へのアクセスについてはログ履歴を蓄積すること。

(7) クラウドサービスの資格

クラウドサービスとして ISO27017 を取得していること。

4-8. ホームページについて

新庄村ホームページから図書館システムへのアクセスが可能とすること。

4-9. システムの稼働支援、操作説明

プロジェクト内にはすでに同システムの構築実績がある SE 担当か、それに準ずるレベルで精通している SE を含めた体制をとること。

システム導入時には、本稼働前に職員が自由に操作練習できる環境を用意するとともに操作を問題なく習得できるように十分な操作研修・支援、稼働後の立ち会いを実施すること。

4-10. システム運用支援

(1) 運用・支援に際して、図書館からの相談、質問に全面的に支援できる体制であること。

(2) 図書館システム運用に必要なマニュアルを整えること。

(3) 土・日・祝日・夜間なども含め障害発生時の早期復旧に努めること。

(4) 処理プログラムを初めて実行する際には、現場での支援を行うこと（蔵書点検等）。

(5) 修正情報適用等で業務の新たな運用が必要な場合は、新庄村との協議に応じるものとする。

(6) メールや専用のメーリングリスト等で連絡体制を確立し、連絡票のやり取りを可能にすること。連絡票には、随時対応すること。

(7) 岡山県内に保守拠点を有すること

(8) 図書館システムの専門部門による保守対応であること。

4-11. 契約終了後の取り扱い

本調達システムの契約満了時には、新庄村に帰属するすべての格納データを返還すること。

4-12. 提出書類

下記の関係資料を作成、納入するものとする。

- ・プロジェクト計画書
- ・データ移行結果報告書
- ・システムテスト仕様書兼報告書
- ・システム操作マニュアル
- ・打ち合わせ議事録

